○外務省令第八号

在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律（昭和二十七年法律第九十三号）第十九条第二項の規定に基づき、研修員手当の号の適用に関する規則の一部を改正する省令を次のように定める。

令和四年八月三十一日

外務大臣　林　芳正

研修員手当の号の適用に関する規則の一部を改正する省令

研修員手当の号の適用に関する規則（昭和四十四年外務省令第八号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

別表（第一条関係）

一　大使館

区分＼号別月額	11号	13号	15号	16号	17号	18号	20号	21号	22号	23号	24号
	円 540,700	円 496,700	円 452,700	円 430,700	円 408,700	円 386,700	円 342,700	円 320,700	円 298,700	円 276,700	円 254,700
国地の別 アジア					パキスタン バングラデシュ	東ティモール	インド モルディブ	中華人民共和国 モンゴル ラオス	カンボジア	シンガポール	スリランカ タイ 大韓民国 フィリピン ブルネイ
大洋州				パプアニューギニア	ソロモン	マーシャル		トンガ ミクロネシア	サモア パラオ	バヌアツ	ニュージーランド フィジー
北米									アメリカ合衆国		
中南米	ベネズエラ				ボリビア	キューバ ニカラグア ホンジュラス	グアテマラ ドミニカ共和国 バルバドス	エルサルバドル コロンビア トリニダード・トバゴ	ウルグアイ エクアドル ベルー メキシコ	コスタリカ ジャマイカ パラグアイ ブラジル	アルゼンチン チリ パナマ
欧州						アイスランド タジキスタン	スイス	カザフスタン キルギス ベラルーシ	アルメニア ジョージア ノルウェー ロシア	アルバニア ウクライナ ウズベキスタン 英国 オーストリア スウェーデン デンマーク フィンランド モルドバ ラトビア	アゼルバイジャン オランダ チェコ ドイツ フランス ベルギー リトアニア ルクセンブルク
中東				サウジアラビア	イラン		シリア	イスラエル	アラブ首長国連邦 オマーン カタール クウェート バーレーン ヨルダン		
アフリカ	ギニア	アンゴラ ジブチ スーダン ナイジェリア	ガボン カメルーン コートジボワール	エチオピア セネガル ベナン モザンビーク	ガーナ ジンバブエ タンザニア マダガスカル マラウイ	ルワンダ	アルジェリア ザンビア ボツワナ	ナミビア モーリシャス	エジプト	南アフリカ共和国	チュニジア

※　在外公館名称位置給与法第十条により、在勤基本手当の月額が基準額の100分の75から100分の125の範囲内で政令で定められる額であるところ、研修員手当についても100分の75から100分の125の範囲内の変動を勘案した号の設定が必要となる。

改正前

別表（第一条関係）

一　大使館

区分＼号別月額	11号	13号	15号	16号	17号	18号	20号	21号	22号	23号	24号
	円 540,700	円 496,700	円 452,700	円 430,700	円 408,700	円 386,700	円 342,700	円 320,700	円 298,700	円 276,700	円 254,700
国地の別 アジア					パキスタン バングラデシュ	東ティモール	インド	中華人民共和国 モルディブ モンゴル ラオス	カンボジア	シンガポール	スリランカ タイ 大韓民国 フィリピン ブルネイ
大洋州				パプアニューギニア	ソロモン	マーシャル		トンガ ミクロネシア	サモア パラオ	バヌアツ	ニュージーランド フィジー
北米									アメリカ合衆国		
中南米	ベネズエラ				ボリビア	キューバ ニカラグア ホンジュラス	グアテマラ バルバドス	エルサルバドル コロンビア ドミニカ共和国	エクアドル トリニダード・トバゴ ベルー	コスタリカ ジャマイカ パラグアイ メキシコ	アルゼンチン ウルグアイ チリ パナマ ブラジル
欧州						アイスランド タジキスタン	スイス	カザフスタン ベラルーシ	キルギス ノルウェー	アルバニア アルメニア ウクライナ ウズベキスタン 英国 オーストリア ジョージア スウェーデン デンマーク フィンランド モルドバ ラトビア ロシア	アゼルバイジャン オランダ チェコ ドイツ フランス ベルギー リトアニア ルクセンブルク
中東				サウジアラビア	イラン		シリア	イスラエル	クウェート ヨルダン	アラブ首長国連邦 オマーン カタール バーレーン	
アフリカ	ギニア スーダン ナイジェリア	アンゴラ ガボン カメルーン コートジボワール ジブチ		エチオピア セネガル ベナン	ガーナ ジンバブエ マダガスカル マラウイ モザンビーク	タンザニア ルワンダ	アルジェリア ボツワナ	ザンビア ナミビア モーリシャス	エジプト	南アフリカ共和国	チュニジア

※　在外公館名称位置給与法第十条により、在勤基本手当の月額が基準額の100分の75から100分の125の範囲内で政令で定められる額であるところ、研修員手当についても100分の75から100分の125の範囲内の変動を勘案した号の設定が必要となる。

改正前